

令和3年度 地域振興戦略部の新規事業について

1 地域の「宝」、歴史・文化等の更なる伝承・活用の検討

目的

人口減少や過疎化が進行するなか、オール長岡として、改めて支所地域の歴史文化的資源などの地域資源を掘り起こし、体系的に整理、評価の見直しや付加を行うことで各地域のアイデンティティを確立し、より一層、地域の誇りや自信の醸成・活性化につなげる。

提言集(完成イメージ)

《越路地域》

| 活用方法 \ 分類 | 歴史 | 自然 | 民俗 | イベント・祭 | ... |
|-------------|--------------|-----------|------|-----------------------|-----|
| アイデンティティ・誇り | もみじ園 | ○○ | ●● | | |
| 観光・交流人口 | もみじ園 長谷川邸 | ホテル | 宝徳稻荷 | もみじ祭り ていしゃば フェス | |
| 地域振興・活性化 | | ホテル ○○ | | ▲▲ | |
| 教育 | | ホテル | | | |
| ... | | | | | |

- ・●●を観光・交流分野でも活用できるのではないか。
- ・▲▲を.....。
- ・○○を.....。

2 持続的な地域づくり団体支援補助金について

目的・内容

人口減少・高齢化が進む中でも、地域の安心安全と生き生きとした暮らしを持続可能にするため、地域共通の課題解決に寄与する新事業を継続的に行う団体を支援します。これにより、支所やコミセンとともに地域の担い手となる団体を確保します。

⇒全支所地域で展開し、1支所地域1団体を支援

支援内容

- ・初動の2年間、人件費及び事業費を支援します。